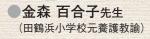
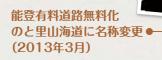
## 小学生

●山口 真太朗さん(大津町)



金ヶ崎小学校が田鶴浜小学校に統合されてから新しい環境に なじめず、しばらく登校できない日が続きましたね。家族や担 任の先生の呼び掛けにも反応がなく、橋渡し役として自宅に 訪問し「また明日待ってるね」と声掛けを続けること約2週間。

学校に足が向くようになり、やがてみんなの リーダーとなって元気に過ごす姿を見てほっ としたのを覚えています。実は真太朗くんのお 父さんも、私の初任時の金ヶ崎小学校の児童。 これもまたご縁だなと嬉しく思っています。



2017年~

高校生時代 (2012~2015年)



●藤野 有華さん(古府町)

●一花 久美子先生 (光の子保育園元保育士)

優しくてしっかりした子でし た。友達にもさりげない気配り で手助けをしてくれたり、困っ ている様子を保育士に伝えてく れたりと、とても助かったのを 覚えています。引っ張っていく タイプではありませんでした が、友達からの信頼を集める子 でした。



「能登の里山里海」が ● 世界農業遺産認定 (2011年6月)

中学生時代

(2009~2012年)

東日本大震災発生 ●

(2011年3月11日)

能登半島地震発生● (2007年3月)

小学生 時代 2009年) (2003~

→ 1市3町が合併し七尾市誕生 (2004年10月)

● アテネオリンピック

開催(2004年8月)

自立に向かって歩んでほしいです。

誕生時

●山口 彩圭さん(大和町)

妊娠中医師に男の子と言われ、男の子の孫しかいな

い祖父母への申し訳なさから、家族に性別はなかな

か言えず。妊娠後期に女の子と訂正されるも誕生す

るまで半信半疑でした。出産して間違いないことを

確認すると、初めての女の子の誕生に、諸手を挙げて

万歳する家族。少し泣くだけで抱っこの取り合いが

始まり、愛情いっぱいに育ちました。これからは当た

●父:山口 宏治さん

母:山口 弥生さん

幼稚園·保育園時代 (~2003年)

> ユニバーサルスタジオ ジャパン開園(2001年3月)

アトランタオリンピック 開催(1996年7月)

お祝いのメ

家族や恩師から、当時のエピソ 新たな門出を迎えた新成人に

護者や地域の人たちとの「縁」成人を20年間温かく包んでき

り前のことに感謝する気持ちや謙虚さを忘れずに、

消費税5%に増税 (1997年4月)

誕生時 (1996年)

中学生

●大峯 和菜さん(古府町

●坂井 岳人先生 (七尾東部中学校教諭)

同じ学年の生徒197人のうち唯一3年間担任を務めた生 徒です。活発で目立ちたがりで1番注意した気がします が、控えめな子には優しく接したり、道徳の感想文が素 晴らしかったりと人の気持ちが分かる子でした。合唱 コンクールでは3年間指揮者を担当し、緊張し過ぎて失 敗した3年生以外は指揮者賞を受賞。2人で朝特訓をし たこともありました。今では双子のお母さんとなり、母 として家庭を大事にしてほしいです。縁があればお子 さんの担任もぜひ務めたいですね。



知り合いの人からやってみ





ていることを実感していきま 成人式のために協力してくれ

東京スカイツリー開業(2012年5月) ●

## 高校生

- ●宮崎 莉夕さん(大和町)
- ●木下 由美子先生

13年という長い月日を一緒に歩んできましたが、発表会を重ねるごとに 成長する姿にご両親と共に喜び合った日々が懐かしいです。高校生に なってからはレッスンを休むことなく時間は必ず守り、変更があった場



合でも時間通りに来るという、約束事を必ず守 る心構えに感心していました。卒業コンサート では、感謝の気持ちを込めた「めぐり逢い」を演 奏し、多くの人を魅了していましたね。これか らも努力を惜しまず、その素直さで、自分の夢 に向かって進んでほしいです。



保育園からの幼なじみ

ことができたのではない 標としていた、一生忘れない素 がり、実行委員のみんなで目 支えてくださった関係者 さまにとても感謝してい おかげでたくさんの縁がつ しい成人式を作り上げ 貴重な体

狩てたことを、本当に幸せだと 時間が過ぎたように感じま いだりできる最高の友達を に戻ったようにふざけたり 長い間会ってい 動のほうが大きかったで久々に友達に会えた喜び 人式本番はあっという間 したが、それ

いかと誘って おかげで徐々に委員も増 が全然決まらな 大変なことが多かったで 、話し合い て、自分の意見を出 、みんなが いたほど簡単では 員会をまとめるの がスムーズに かったり 生に一回 -の声掛け



成人式実行委員長 平下 大地さん

思い出に残る成人式に縁がつながり、一生の

七尾ごころ 2017.2